

市民
ごみ大学
セミナー



研究者は 食品廃棄削減に向けて 何をしています？

2022年
11月19日(土)
13:30~16:00

食品廃棄をいかに把握し、削減につなげるか

渡辺浩平さん (帝京大学文学部社会学科 教授)



講師プロフィール

京都大学工学部衛生工学科卒業後、同大学大学院文学研究科にて地理学を学ぶ。その後、ケンブリッジ大学に留学。地球科学部地理学大学院にて学び、修士、博士の学位を取得。拠点とする国や学部学科を移動しつつも、大学時代から現在に至るまで一貫してごみの研究を続けている。食品廃棄についてはEUのフォーラムや、国連環境計画 (UNEP) のワーキンググループのメンバーでもある。小平市、小金井市の廃棄物減量等推進審議会委員。

「食品ロス」って何でしょう？

国において2030年度までに半減させる目標が設定されていますが、現在どのくらいあって、何を減らせば半減したことになるのでしょうか？

目標に対してどの程度進捗しているのか、行っている取り組みがどの程度効果があるのか、把握・評価しながら進めていくのが肝要でしょう。そのためには定義や測定方法の確立が必要です。

この課題への研究者としての活動についてわかりやすく、私たちの取り組みにも参考になるようにお話していただきます。



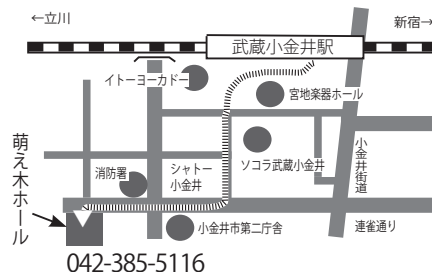
会場は、いつもの国分寺労政会館が閉館したため、今回は「萌え木ホール」(小金井市)での開催です。お間違えのないようご注意ください。



会場

小金井市市民会館
萌え木ホール 3階

武蔵小金井駅 南口 徒歩7分



ごみ・環境ビジョン21



〒184-0013

東京都小金井市前原町 4-11-15 井上方

TEL : 080-9291-3623 / 080-1131-6205

FAX : 042-383-1668

e-mail : gomikan21@yahoo.co.jp

HP : <https://gomikan21.com/>

申込み不要。
直接会場へおいでください。

参加費 (資料代)

会員・学生 : 500 円
一般 : 1000 円